

案件名称：神川町公共施設長期保全計画（案）

1	意見募集期間	令和2年1月15日～2月14日		
2	意見提出者	—		
3	意見提出件数	10件（3名）		
4 意見内容				
No.	提出された意見等	件数	実施機関の考え方	修正等の対応
1	神泉総合支所について、新設をするのではなく神泉小学校やステラ神泉、多目的交流施設等の近隣の公共施設内への移転を検討し、あるものを無駄なく使うことを検討するべきではないでしょうか。	1	神泉総合支所のあり方については、今後検討することとなっております。その際には今までの経緯を踏まえ、近隣の公共施設の有効活用についても視野に入れ、検討してまいります。	無
2	小学校が廃校になってしまった地域の在り方について調査し、地元住民の不安を解消する手立てを立ててほしい。いきなり廃校ではなく、他の小学校の分校という扱いでの存続の検討をしてほしい。	1	学校施設の適正配置については、今後検討することとなっております。その際には他市町村の事例などを研究し、よりよい教育ができる学校施設の配置について検討してまいります。	無
3	小学校の統廃合の意図について。経費面のみで統廃合を検討しているのであれば、どんどんと過疎化が進んでしまう。まずは人口を増やす手立てを行ってほしい。	1	神川町パブリック・コメント制度実施要項第7条第2項により、計画自体へのご意見でないため回答は省略いたしますが、今後の参考にさせていただきます。貴重なご意見ありがとうございました。	無
4	小学校の統合についての検討委員会ができると聞いている。学校の統合について先例を知る研究者や専門家もメンバーに入れてほしい。また、メンバーが決まったら町民に知らせしてほしい。	1	町ホームページ等での公表を予定しています。	無
5	対象施設がいくつあるのか分からないので対象施設数を明示していただきたい。	1	対象施設数について、「1-4対象施設」内に記載を行います。	有
6	資料編にも各施設の今後の方向性を明示していただきたい。継続、集約化等。その都度、施設の方向性を見なくてはならず分かりにくい。	1	資料編p14以降のそれぞれの施設について、施設の方向性を記載します。	有

7	<p>神泉総合支所と小学校の今後については地元の意見をよく集約し町全体としてより良くなるように検討いただきたい。神泉地区、神川地区それぞれからバランスよく意見聴取すべき。</p>	1	<p>町の施設として、神泉地区・神川地区のどちらかに偏ることなく意見を聴取し検討してまいります。</p>	無
8	<p>p7の施設の劣化状況の特性をみると、築年が古くなると劣化進んでおり、劣化状況の写真をもて修繕等が実施されていない建物が多いと感じる。今後は修繕を行いながら、利用していくことになるのか。</p>	1	<p>今後は職員による定期的な点検を行うことで各施設の状況を把握し、必要な修繕を行いながら建物を利用してまいります。</p>	無
9	<p>学校施設長寿命化計画（案）について、p37の今後の維持・更新コスト（長寿命化型）とp45の学校教育系施設全体の改修・更新費用の見通しでは結果が違うが、算定方法の違いをしりたい。</p>	1	<p>学校施設長期保全計画（案）は文部科学省の解説書付属ソフトを利用し算定しておりますが、付属ソフトでは部位別・更新の時期を算定できないことからp44以降の数値につきましては「平成17年度版 建築物のライフサイクルコスト」の学校モデルを参考に算定しております。</p>	無
10	<p>学校施設長期保全計画（案）について、p17の施設管理経費では、過去の経費の平均が45百万円であるが、p46の直近5年の整備計画ではそれを大きく超過している。実現は可能なのか。</p>	1	<p>公共施設整備基金や教育施設整備基金、地方債などを活用し、計画的な修繕や更新を行ってまいります。</p>	無